

2015年2月5日
東京急行電鉄株式会社
東急不動産株式会社

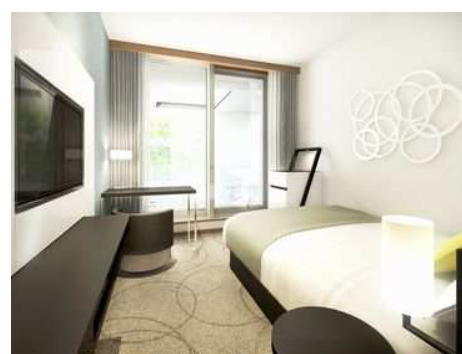
～ “二子玉川ライズ”に世田谷区初のシティホテルが誕生！～
「二子玉川エクセルホテル東急」
2015年7月17日(金)開業決定！



▲外観イメージ



▲「リバービューツイン」客室イメージ



▲「シーズンダブル」客室イメージ

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と東急不動産株式会社(以下、東急不動産)は、組合員および参加組合員として参画している「二子玉川東第二地区第一種市街地再開発事業(Ⅱ-a街区)(以下、二子玉川ライズ第2期事業)」における「二子玉川エクセルホテル東急(株式会社東急ホテルズによる運営)」の開業日を2015年7月17日(金)に決定しました。

施設最上部28階から30階のホテル専用フロアーには全109室の客室が計画されており、そのうち107室を占めている「二子玉川エクセルホテル東急」は、富士山や多摩川などの豊かな自然が織り成す美しい眺望を楽しめるシティホテルです。最上階の30階では二つの業態のレストランを設け、多くの客室では、天井まで広がる大窓を採用しています。また、幅広いニーズに応えられる、世田谷区内のホテルでは初となる大宴会場を設けます。なお、全109室の客室のうち2室については株式会社東急ビッグウィークステーションによる運営を予定しております。

住む人、働く人、訪れる人、様々な方が集い、その人々を有機的につなげられる空間を創出することで、東急電鉄が掲げるテーマ「日本一働きたい街 二子玉川」の実現を目指してまいります。豊かな自然環境と調和した街づくりをテーマに再開発が進む二子玉川ライズに、どうぞご期待下さい。

なお、二子玉川ライズ・ショッピングセンター・テラスマーケットの開業日については別途ご案内いたします。

参考：「二子玉川ライズ第2期事業」基本情報

【事業コンセプト】

「OPEN NEIGHBORS(オープン・ネイバース) 」

住むひと、働くひと、訪れるひと、そこに集う様々な人々が行き交い、ふれあうことで、
有機的に広がる新たな関係性と開かれたコミュニティの場の創出を目指します

二子玉川ライズ・第2期事業は、二子玉川駅から世田谷区が整備している二子玉川公園までつながる歩行者専用通路(リボンストリート)沿いに、商業店舗、シネマコンプレックス、フィットネスクラブで構成される商業施設が計画され、隣接する高層建物にオフィス、その上層階にはホテルが配された複合施設の再開発事業です。本施設は多摩川の河岸段丘や等々力溪谷をイメージしたデザインを採用し、低層棟上部には約6,000㎡の屋上緑化を設置、商業施設のオープンモールと合わせてくつろげる空間を提供します。

この二子玉川ライズ・第2期事業と、二子玉川公園の完成により、既に開業している二子玉川ライズ・第1期事業から多摩川河川敷までの回遊性が確保され、二子玉川ライズ全体の開発コンセプトである「都市から自然へ」の流れが実現します。

また第2期事業は、商業店舗、シネマコンプレックス、フィットネスクラブ、スタジオホールなどの目的性の高い施設や中央広場、噴水広場、ルーフガーデンなど多彩な広場空間を設けることで、さらに回遊性の高い、広域から集客できる施設を目指していきます。

【商業施設計画概要】

■開発コンセプト

「MINNA TERRACE(みんなテラス) 」

オープンモール型の施設とすることで、訪れる「みんな」がそれぞれの価値観で過ごすことができる、開放感と緑あふれる「テラス」のような気持ちの良い新しい日常集積空間を創出します。

■商業店舗計画概要

施設名称 二子玉川ライズ・ショッピングセンター・テラスマーケット

施設概要 約21,000㎡



▲高層棟外観イメージ



▲テラスマーケットイメージ①



▲テラスマーケットイメージ②

■再開発事業の全体計画概要

第2期事業が含まれる「二子玉川ライズ」全体の再開発事業施行地区面積は約11.2haで民間が施行する再開発事業では都内最大級です。そのうち第1期事業(施行面積:約8.1ha)は2011年3月に完成しています。再開発地区は全街区を通じてイギリスのコンラン&パートナーズがデザイン監修を行っています。



■再開発事業の全体計画イメージパース



※本リリース掲載のパースは、二子玉川東地区・二子玉川東第二地区市街地再開発組合(以下、組合)が作成したものを、組合の承諾を得て使用しているものです。なお二子玉川公園の平面図は、世田谷区が策定した「(仮称)二子玉川公園基本計画図」を、組合が世田谷区の承諾を得て冊子に掲載したものです。二子玉川公園のパースは、同基本計画図のイメージをもとに組合が作成したものです。

■第2期事業の計画概要

事業名称	二子玉川東第二地区第一種市街地再開発事業
施行者	二子玉川東第二地区市街地再開発組合
施行地区	東京都世田谷区玉川一丁目
施行面積	約3.1ha
全延床面積	約157,000平方メートル
総事業費	約411億円
建設工事期間	2012年1月～2015年6月(予定)
事業コンサルティング	(株)アール・アイ・エー
設計監理	(株)日建設計、(株)アール・アイ・エー、(株)東急設計コンサルタント
建築外装	コンラン&パートナーズ
ランドスケープデザイン監修	コンラン&パートナーズ
施工会社	鹿島建設(株)
組合公式ホームページ	http://www.futakotamagawa-rise.com

以上